

灘

6

JUNE

2018(平成30年)

Public relations magazine



平成27年7月 うなぎ・金魚のつかみ取り大会

とが
都賀川と安全に

付き合うために



18分後

事故から10年を迎えます

平成20年7月28日の都賀川の増水で発生した事故では、子ども3人を含む5人の尊い命が失われました。普段、穏やかな都賀川は市民の憩いの場として親しまれていますが、雨が降ると驚くほど短い時間で増水します。危険を未然に防ぎ、安全に利用しましょう。

川の楽しさ恐ろしさを伝える

都賀川は、区の中央を流れていることから灘区のシンボルともなっている川です。これまでの清掃活動によって清流がよみがえり、今では区民の憩いの場となっています。都賀川を守る会では、子どもたちに安心して川を利用してもらうため、「川開き式」「水鉄砲教室」などの親水行事を通じて、川の楽しさと恐ろしさについて積極的に伝えています。

都賀川を守る会
岡本会長



安全利用へ訓練や注意喚起

都賀川での事故を受けて、県や市では安全対策や注意喚起を進めていますが、平成24年7月にも、バーベキューをしていた家族連れが流されそうになる事案が発生しました。事故の風化を防ぎ、川を安全に利用することができるよう、都賀川では毎年安全見守り活動の検証訓練を行っています。

安全見守り活動の検証訓練
実施日
平成30年 6月14日(木)
13:00~

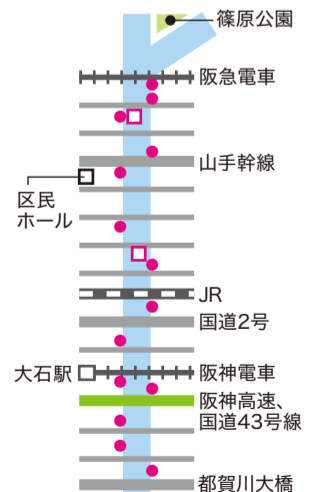
灘消防署
高松隊員



都賀川増水警報システム 設置箇所

増水の恐れがある時に危険を知らせる回転灯と電光掲示板が設置されています。

□電光掲示板(写真上)
●回転灯(写真下)



避難通路や避難用タラップの場所を確認しておきましょう

こんな時は
すぐに川から
上がりましょう

- ☑ 雨が降りだした
- ☑ 雷が鳴りだした
- ☑ 山の方に黒い雲がかかりだした
- ☑ 回転灯が回りだした